



帯広畜産大学 企業等集積プラットフォーム

発行：帯広畜産大学 産学連携センター
HP : <https://www.obihiro.ac.jp/facility/crcenter/>
E-mail : crcenter@obihiro.ac.jp

NEWS LETTER

Vol.14 2024.11.6

NEWS

企業等集積 プラットフォーム 成長中！

帯広畜産大学企業等集積プラットフォームにご入会いただきありがとうございます。

プラットフォームでの情報をニュースレターにて定期的に配信していきます。

気になる情報や分からないことがあればお問い合わせフォームまでお寄せください！

プラットフォームの参画状況

参画機関数 97 社（会員人数 120 名）です！

- 産 83 社
- 学 2 機関
- 官 8 機関
- 金 4 機関

プラットフォーム HP [はこちら](#)



第 2 回畜産シンポジウムを 開催します！

今年7月に本学に設置したミルク&チーズコンソーシアムの活動を広く知っていただくとともに、わが国の酪農・乳業を持続可能な産業として未来につなげるために開催いたします。

開催：11/28（木）第1部 15:30～18:00

第2部 18:15～19:30

場所：本学講堂（対面とオンライン）

* 詳細は [こちら](#)

受付中

第2回 畜大シンポジウム

新しい乳・乳製品の生産・製造流通・消費システムの構築に向けた「ミルク&チーズコンソーシアム」の活動！日本の酪農の未来のために、今できること。

参加費
第1部：無料
第2部：3,000円

11/28(木)

第1部	15:30～18:00 (開場 15:00)	シンポジウム
会場：帯広畜産大学 講堂 & オンライン配信 (Zoom)		
第2部	18:15～19:30	情報交流会
会場：帯広畜産大学 かしわプラザ コミュニケーションホール		
対象	生産者、畜産・酪農関係団体、乳業関係団体、民間企業、行政機関、試験研究機関、学生、親の方等、どなたでも参加できます。	
参加申込	申込先：事務局または委員の別冊申込書にてお申し込みください。 申込先：11/25 (月) https://www.obihiro.ac.jp/kyouiku/kyouiku/kyouiku/kyouiku/	

帯広畜産大学 講堂
オンライン配信 (第1部のみ)

今年6月に本学に設置したミルク&チーズコンソーシアムの活動を広く知っていただくとともに、わが国の酪農・乳業を持続可能な産業として未来につなげるため、現状把握と相互理解を促すことを目的に、酪農・牛乳・チーズ製造関係者の試問提供・意見交換を行う第2回となる畜大シンポジウムを開催します。

第1部 シンポジウムプログラム

「第38回 北海道 技術・ビジネス交流会 ビジネス EXPO」に参加します！

第38回の北海道最大級のビジネスイベントです。本学は最新の研究紹介や産学連携に繋がる技術PRのため参加します。ご興味のある方はぜひご来場ください。

開催：11月7日(木)・8日(金)

場所：アクセスサッポロ（札幌市白石区）

* 詳細は [こちら](#)（入場無料）

HISTORY

大学案内2025のパンフレット入口へ



公募・セミナー情報

&お知らせ

ANNOUNCEMENT

公募・セミナー情報 この機会にぜひご参加ください。

●フードバレーとかち人材育成事業 特別講習「農業関連セミナー第2弾」

帯広畜産大学と帯広市では、フードバレーとかち人材育成事業の取組みの一環として、広く一般市民を対象に特別講習「農業関連セミナー第2弾」を開催します。*詳細は[こちら](#)

【日時など】（開催日）【講座①：北海道内の事故事例から見た「本当に効果がある」農作業安全対策】11/20.15:00～16:30
【講座②：北海道物流の現状と課題について】12/4.14:00～16:00 | 受講料：無料 | (申込期間) 11/8迄

●令和6年度 HACCP・食品安全管理プログラム札幌セミナー

食品製造・加工に関わる方を対象に、すでに先進的にHACCPシステムを導入している食品加工企業の具体的な運用事例および食品安全に関する情報を提供します。

【日時など】（開催日）12/3.13:30～16:00 | 受講料：無料 | (申込期間) 11/18迄 *詳細は[こちら](#)

●人間科学研究部門 第14回研究紹介セミナー

寺内准教授の研究紹介セミナー「(仮題)これからのアカデミックスキル、アカデミックライティングについて」を開催します。

【日時など】（開催日）11/25.12:10～12:40 | 会場：帯広畜産大学附属図書館1階 | 参加料：無料(事前申込不要)

*前回の開催の様子は[こちら](#)

第9回 帯広畜産大学 産学官金連携交流会 mini について 会場：中札内村 農村環境改善センター

第9回は、地域の課題である公共育成牧場の運営について、子牛を預ける農家と子牛を預かる公共育成牧場関係者や他の多様な村内関係者が一堂に会し、専門家の講演をヒントに今後の公共育成牧場の在り方について意見交換します。

【日時など】（開催日）11/25.13:30～16:00 | 参加料：無料 | 定員 30名 | (申込期間) 11/22迄 *詳細は[こちら](#)

「産学官金連携交流会 mini」テーマ募集中!

テーマを一つに絞って講演と交流会で構成される産学官金連携交流会 mini で取り上げてほしいテーマを随時募集しています!交流会 mini は、研究コンソーシアムや共同研究グループ立ち上げのきっかけの場としてもご利用いただいています。

*リクエストは、お問い合わせフォームからお送りください。



PICK UP!

畜大 公募情報

11月に公募予定の情報をピックアップしてお届けいたします。

令和6年度 帯広畜産大学地域共創ファンドの公募について

帯広畜産大学地域共創ファンドは、北海道の産業振興、道内企業等の課題解決や人材育成等のため、企業等連携プラットフォーム参画機関と大学との連携による研究開発コンソーシアムの構築及び共同研究の推進について支援するものです。教員と企業の連携を公募する支援型B)と支援型C)についてご紹介します。なお、支援型A)は教員のみが対象です。

【申請者】 本学所属の教員 | 【申請書提出期限】 2024/11/25 (月) | 【研究期間】 共同研究契約締結日から 2025/6/30 まで

☞ 支援型 B) コンソーシアム形成支援型 (最大 30 万円×1 件)

新たな研究開発を行うための連携機関を集め、コンソーシアムを構築するための資金を支援します。

(過去の採択課題) ※教員の役職は採択時のものです。

- ・令和3年度 草地管理・粗飼料生産検討コンソーシアム (小池正徳 教授)
- ・令和4年度 データ駆動型未利用資源活用コンソーシアムの構築 (宮下和夫 特任教授)
- ・令和5年度 帯広畜産大学・乳文化コンソーシアムの形成：要望の集約化と活動の明確化 (平田昌弘 教授)

☞ 支援型 C) 共同研究加速型 (最大 60 万円×1 件)

企業等集積プラットフォームに入会している企業等との共同研究を加速させるための資金を支援します。

(過去の採択課題) ※教員の役職は採択時のものです。

- ・令和3年度 1.食用海藻由来乳酸菌を用いたおからの発酵による保存性向上と発酵おからの食品への応用 (渡辺 純 教授)
2.北海道産食用植物原料からの機能性脂質の抽出および食用油の高付加価値化 (山下慎司 助教)
- ・令和4年度 1.北海道産牛肉の海外市場挑戦にあたり「最新の画像解析技術を用いた肉質評価技術」の活用方法に関する研究 (口田圭吾 教授)
2.酒粕の農業への実用化に向けた基礎的知見の取得と最適施肥方法の検討 (菅原雅之 准教授)
- ・令和5年度 1.ミロシナーゼ様活性を有する山麩由来乳酸菌による機能性向上に関する研究 (渡辺 純 教授)
2.エゾシカのロードキル対策に向けた行動解析とドライバーへの啓発に向けた試み (浅利裕伸 准教授)

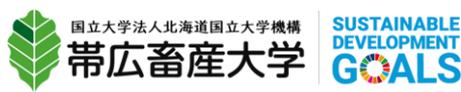
* 技術相談のお問合せはこちら

[技術相談申込書](#)に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにて産学連携センターまでご送付ください。

プラットフォームのみなさまからのリクエストや相談、お問い合わせを受付するフォームを開設しています。

プラットフォームに関することや企画へのリクエストなど、どしどしお寄せください！

URL : <https://forms.gle/K4zm51tUDYgnb9uT8>



帯広畜産大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

発行：国立大学法人北海道国立大学機構
帯広畜産大学 産学連携センター
産学連携推進室
(担当：東・高橋・興水)

〒080-8555
北海道帯広市稲田町西2線11番地
E-mail : crcenter@obihiro.ac.jp
TEL : 0155-49-5771